ホームページでも他のセミナー詳細がご覧いただけます（セミナーのお申込もできます）
https://www.kinyu.co.jp

アーカイブセミナー

回覧				

リーガルテック業界団体代表理事を務める弁護士が全部見せます！AI 対応実務！

～AI ガイドライン、AI チェックリスト、社内ルール、社外との契約条項等のサンプル付き～

講師　松尾（まつお）　剛行（たかゆき）　氏

桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー弁護士
AI・契約レビューテクノロジー協会代表理事

販売期間　２０２６年6月30日（火）まで

（２０２６年１月２２日（木）収録：約３時間）

■このセミナーは収録したセミナーを動画配信でご視聴いただけます。視聴期間は 2 週間です。
■参加費をお振込みいただいた後に、視聴ページ URL とログイン情報をメールでお送りします。

2023 年春以降、講師は約 3 年近くの間、ベンダ・ユーザ双方の依頼を受け、AI 対応実務に関与してきた。そのうちの「法律論」については既に金融財務研究会の他のセミナーでも解説してきた。そこで、今回は、法律論ではなく、実際にどのように「実務を回していくか」という点にフォーカスし、受講者である企業の実務家の皆様が「AI 対応実務を回せる」、受講者である弁護士の皆様が企業に「AI 対応実務の回し方についてアドバイスができる」ように詳細に解説していく。

同じ「AI ガイドライン」の策定を依頼されても、各企業の実情に応じて、原則的なものと規程（運用ルール）的なもののいずれか、又は双方が必要なことがある。また、各 AI 案件の審査の便宜のため、「どんな AI 案件もオールインワンで審査できる、全部を網羅した完璧なチェックリストを作って欲しい」と依頼されることがあるところ、網羅性をあげようとすると、「500 頁の本（『生成 AI の法律実務』）の内容を全部チェックリスト化する」ことになり、実用的ではなくなる等といった事態が生じてしまう。さはさりながら、主要論点をチェックリスト形式にすれば、それをベースに、事業部と AI 審査を行う部門（例えば法務部門）の間のコミュニケーションを円滑にすることができる。そのような観点で現実的なチェックリストを策定する中、会社によっては「より事業部とコミュニケーションしやすいよう、自社のユースケースを踏まえた、自社で多く発生するリスクにフォーカスしたより実践的なチェックリストとしたい」というニーズを持ち、講師に依頼をするところも出てきている。

これらはあくまでも、筆者が類似例を多数経験している、「実務あるある」の一部に過ぎないところ、本セミナーでは、AI ガイドライン、AI チェックリスト、社内ルール、社外との契約条項等のサンプルを提示し、そのサンプルをどのように実務で活用するかや、どのように実情にあわせて変更するか等を踏まえた AI 対応実務の回し方について詳細に説明していく。

第 1　AI 実務概観

第 2　AI ガイドライン

1．はじめに　　2．原則的なもの（AI 原則）　　3．規程的なもの（運用ルール）

第 3　AI チェックリスト

1．法律ベースか、ユースケースベースか　　2．知財　　3．データ
4．人格権（パブリシティ・肖像・名誉等）　　5．誤り（ハルシネーション等）と説明責任　　6．セキュリティ
7．契約その他（契約での保護・責任分配）　　8．法律以外（ガバナンス・経済安全保障等）

第 4　社内規程

1．総則　　2．利用許可　　3．生成 AI 利用時の基本原則　　4．入力時の義務　　5．出力の利用時の義務
6．第三者提供・公開　　7．第三者の生成 AI コンテンツの利用　　8．見直し

第 5　外部企業との AI 利用に関する条項

1．基本確認事項　　2．事前確認義務　　3．リスク管理・実務対応
4．責任・賠償　　5．権利帰属・ライセンス　　6．監査権
7．セキュリティ・データ取扱い　　8．表示・免責・開示　　9．その他（契約運用上の細目）

【講師紹介】松尾　剛行　氏
桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー弁護士（60 期・一弁），NY 州弁護士，法学博士，学習院大学法学部特別客員教授，慶應義塾大学特任准教授，AI・リーガルテック協会代表理事。
主な書籍として『生成 AI の法律実務』（弘文堂、単著、2025 年）、『実務の落とし穴がわかる！ IT・AI 法務のゴールデンルール 30』（学陽書房、単著、2025 年）、『ChatGPT と法律実務』（弘文堂、単著、2023 年）、『ChatGPT の法律』（中央経済、共著、2023 年）、『紛争解決のためのシステム開発法務: AI・アジャイル・パッケージ開発等のトラブル対応』（法律文化社、共著、2022 年）他

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催　金融財務研究会
https://www.kinyu.co.jp
Facebook：https://www.facebook.com/keichoken
Twitter：https://twitter.com/keichoken05
Blog：https:// www.kinyu.co.jp/blog/

販売期間

２０２６年６月３０日（火）まで

※収録日：２０２６年１月２２日（木）【約３時間】

視聴ページのログインIDを発行後、２週間ご視聴が可能です。
資料は、ログイン後に視聴ページからダウンロードしてご利用いただけます。
（資料の無断複製はご遠慮ください）

参　加　費

３６,２００円（消費税を含む）
１社２名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お２人目から１名につき３２,０００円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申　込　先

金融財務研究会
ホームページ　https://www.kinyu.co.jp/
〒103-0025　東京都中央区日本橋茅場町1-10-8 グリンヒルビル
TEL　03-5651-2030　　**FAX　03-5695-8005**

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書をFAX又は郵送いただいてのお申し込みも承ります。請求書をお送りいたしますので、下記口座にお振込ください。クレジットカードもご利用いただけます。
ご入金確認次第、視聴用URLとログインID、パスワードをメールでお送りいたします。（但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。）

ご記入いただきました個人情報はセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金　口座名　(株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行	本　店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本　店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

切らずにこのままお送り下さい

FAX　03-5695-8005

リーガルテック業界団体代表理事を務める
弁護士が全部見せます！AI対応実務！
【アーカイブ】

参加申込書

２０２６年　　月　　日

<table>
<tr><td rowspan="7">ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい

弊社からのお知らせ、メルマガの送信を
□受信する　□受信しない

講師へのメールアドレス開示に
□同意する　□同意しない

クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。
□クレジットカード利用

ｾﾐﾅｰｺｰﾄﾞ　182a（Law-k901182a）</td><td>会　社　名</td><td colspan="3">TEL
FAX
E-Mail</td></tr>
<tr><td>所　在　地</td><td colspan="3">〒</td></tr>
<tr><td>参加者ご氏名</td><td></td><td>部課名</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td></td><td>〃</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td></td><td>〃</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td></td><td>〃</td><td></td></tr>
<tr><td>書類送付先
(同上の場合記入不要)</td><td colspan="3">ご担当者　　　　部課名
TEL　　　　　　FAX</td></tr>
</table>

お申込の翌日には請求書を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。